



1億2500万米ドルを掛け 3船の大規模リノベーションを敢行！

”The Most Luxurious Ship Ever Build”, 史上最高の豪華客船と称されるリージェント・セブンシーズ・クルーズの新造船『セブンシーズ・エクスプローラー』。その姉妹船である『セブンシーズ・ボイジャー』『セブンシーズ・マリナー』『セブンシーズ・ナビゲーター』の3船がこの度2ヵ年計画・1億2500万米ドルを掛け大規模リノベーションを敢行することとなりました。

この壮大なプロジェクトの口火を切るのは『セブンシーズ・ナビゲーター』。3月17日発大西洋横断クルーズを3月31日に終え、フランス・マルセイユにてドライドックに入り、ほとんどのスイートやラウンジ、レセプションエリアやメインダイニング「コンパローズ」など大規模なリノベーションを行います。リノベーションで生まれ変わったナビゲーターは4月13日バルセロナよりフレンチリビエラを巡るクルーズより大海原へ再デビュー致します。セブンシーズ・ボイジャーは2016年10月、セブンシーズ・マリナーは2017年春にリノベーション予定です。

今回ナビゲーターのリノベーションは以下箇所です。

ナビゲータースイート・ペントハウス・コンシェルジュスイート・デラックススイート



ベージュを基調に海の青を取り入れた、豪華かつエレガントさを失わない落ち着いた内装。お洒落でふかふかの革製ヘッドボード、最高級ベッドが皆様に最高の安らぎを提供いたします。

ナビゲータースイートでは上部に大理石をあしらった漆黒の木製化粧台や美しい緑や黄色の家具を設置し独創的な世界を演出します。

※写真はデラックススイート

レセプションエリア

お客様が乗船後まずいらっしゃるエリアも大きく変わります。ベージュと茶のクラシックな雰囲気につつまれた新しいレセプションは大理石がはめ込まれたコンパス柄の床、金属のはめ込まれた上品な石の壁とダークブラウンが映える木製のレセプションデスク。照明にはダイヤモンドが散りばめられ、エレガントに付近を照らします。



コンパスローズ (メインダイニング)・ラ ベランダ



メインダイニングであるコンパスローズは、かつてないほどのまばゆさを持ち合わせています。広々とした 384 席のダイニングは銀箔やブロンズの装飾やピューターなどで彩られシックな仕上がり。輝く海を見渡せる両サイドの窓から光が入り、華麗な銀箔の壁がダイニングを更に明るく美しい空間へと演出します。

ラ ベランダは、コンセプト自体は変わりませんが、活き活きとした軽やかな雰囲気デザインされており、海側全面ガラス張りで自然光に溢れたレストランになります。

ガリレオズラウンジ・ナビゲーターラウンジ・コーヒーコネクション

その名の通り、11 デッキに位置するガリレオズラウンジ(写真右)は太陽と太陽系惑星を思わせる装飾を施した見開きのガラス扉より入り、天空を思わせる空間です。132 席を擁し、木製のダンスフロアの上空には光ファイバーの星たちが瞬いています。



6デッキの中央通路脇に位置するナビゲーターラウンジ(写真左)とコーヒーコネクションでは素晴らしい景色を見渡す大きな窓より自然光がたっぷり入ります。広々とした空間にはクリーム色を基調とし落ち着いたデザインの椅子に大理石を施した贅沢なテーブルを用い皆様に安らぎの時間を提供いたします。

図書室

クリーム色を基調としたソファや暖炉(オブジェ)、大理石の床。どこか豪邸の図書室を思わせる雰囲気に仕上がります。ガラス戸のシックな木製本棚を設え、部屋中央には銅枠のシャンデリアが輝き、読書や静かに物思いにふけるには最適の場所です。

お問い合わせ

株式会社 PTS リージェントオフィス

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-13-2

高田馬場 TSビル 1 階

電話:03-6863-3576

FAX:03-6863-3629

EMAIL : cruise_web1@ptsnavi.jp

WEB : <http://www.pts-cruise.jp/regent/>

